豊川市

本庁舎等整備ニュース

基本計画がまとまりました!

新しい本庁舎等の整備に向け、令和5年9月に策定した「基本構想」に基づき、導入する機能や規模などの条件を定め、設計にあたっての要件を整理する「基本計画」の検討を進めてきました。

策定委員会や庁内検討作業部会での検討などを経て、 令和6年8月に「基本計画」がまとまりました。



★ 策定委員会・宇野委員長より、竹本市長へ報告 ★

令和6年8月19日には、基本計画(案)について、豊川市本庁舎等整備基本構想・基本計画策定委員会の宇野勇治委員長より、竹本市長に報告が行われました。



基本構想の内容や、ワークショップ、議会等の意見を踏まえ、新しい本庁舎等に導入する機能や整備計画などについて、4回の会議を開催し、様々な観点から慎重に審議を行い、基本計画(案)をとりまとめましたので、報告します。

なお、この報告は、新たな庁舎整備について、設計にあたっての要件などを明らかにしたものですが、本委員会の審議で出された意見に応えるためにも、この報告に即して、速やかな実施を求めます。

なお、基本計画の内容を広く市民の皆さまへお知らせするため、「豊川市本庁舎等整備基本計画に関する住民説明会」を、9月30日(月)から10月5日(土)にかけて、市内5か所で開催します。どなたでもお気軽にお越しください。



基本計画の内容や住民説明会の詳細は、豊川市ホームページでご覧になれます。以下のページをご確認ください。

https://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/manejiment/honchoushaseibi/zaisa20230127.html







新しい本庁舎等に 導入する機能・性能



基本理念1 すべての人にやさしく開かれた庁舎

方針1 スムーズに手続き できる庁舎 窓口・相談機能 利用しやすい快適な窓口、ゆとりある快適な待合スペース、プライバシーに配慮した相談スペース、ICTを活用した手続・申請等の効率化

方針2 誰もが利用しやすい 開かれた庁舎 ユニバーサルデザイン ユニバーサルデザイン コニバーサルデザイン ゆとりある駐車場・駐輪場、安全で利便性の高い駐車場、公共交通機

| 関の利用 | 交流・学び機能 | 関の利用 | 交流・学びの場となる空間、市民の交流や賑わいを生み出す多目的スペース、多様な情報を発信する情報コーナー、周辺施設との連携

方針3 誇りと親しみを感じられる庁舎

デザイン・シンボル性誇り・親しみを感じるデザイン・シンボル性利便機能市民や職員が利用しやすい利便機能

基本理念2 安全・安心と柔軟性を備えた庁舎

方針4 災害発生時にも業務を 円滑に継続できる庁舎

災害対策、バックアップ機能 耐震性能・安全性の確保、バックアップ対策

方針5 社会情勢の変化に 対応できる庁舎

可変性の確保

方針6 財政負担の軽減に 配慮した庁舎

長寿命化

基本理念3 最先端かつ健全な市政を支える庁舎

方針7 地球環境にやさしい 庁舎 環境機能 環境負荷低減 緑の空間・地域産材の活用 緑の保全・創出、地域産材の活用

方針8 効率的な職場環境 が整った庁舎 執務環境将来の変化に柔軟に対応できる効率的・機能的な執務環境、利用ニーズに対応した会議室等、円滑な執務を支える福利厚生機能文書管理・収納機能使用頻度等を踏まえた適正な書庫・収納スペース

. |

情報・通信基盤 情報セキュリティ対策

方針9 議会機能が十分に 発揮できる庁舎 議会機能 開かれた議会、議会機能が発揮できる議場及び関連諸室、ICTを 活用した議会運営

整備スケジュール

整備スケジュールは 右記のとおり想定し ています。

※今後の設計や工事の進捗 状況等により変更が生じ ることがあります。

~										
年度	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7	令和 8	令和 9	令和10	令和11	令和12	令和13
項目	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
基本構想基本計画		基本基準			新分戶供用開					
分庁舎			基本· 実施 設計	建設工事 解体 工事	外構工事解化工事			新本庁 (1期相 供用開	東)	
本庁舎				基本·実施	 	建設: (1期		(2	設工事 期棟) 外構工事 体	全面供開始
北庁舎				至小 大师	Вехет			大規模	 莫改修工事 	